

案件名：令和8年度三重県小中学校旅費システム基本計画策定業務

回答日：令和8年3月10日

担当所属：三重県教育委員会事務局 教育総務課

No.	資料	質問	回答
1	仕様書 1ページ 4 目的	現行システムの詳細な情報は入手できないということですが、操作マニュアル等をご提供いただけますでしょうか。	以下の操作マニュアル（2014年改訂）を提供可です。 ・一般利用者用 ・学校事務者・共同実施担当者用 ・教育委員会（業務管理者）用 ・システム管理者用
2	仕様書 3ページ 6(4) 新旅費システムの基本構想策定	基本構想策定の段階で、BPRを前提に、現行業務を精査して、業務プロセスや旅費システムの機能等を見直す提案をすることは可能でしょうか。 (20年前と比べて、前提となるICT環境が大きく異なっているため、単に「再構築」ではなく、業務全体の見直しが必要となる可能性があると考えます。)	積極的なご提案を期待します。ただし、見直しの影響が広範囲に及ぶため、県・市町教育委員会及び小中学校における現行事務や組織体制の正確な把握に加え、関係各所との円滑な合意形成を図るためのプロセスが重要になると考えます。
3	-	共通の条例を根拠とする県職員向けの旅費システムについて、機能一覧等を提供していただくことは可能でしょうか。	機能一覧等を提供可です。
4	-	国家公務員に係る旅費制度が令和7年度に大幅改正されましたが、県職員に係る旅費条例に同様の動きはありますか。	令和8年1月1日付の「職員等の旅費に関する条例」及び「同条例施行規則」の一部改正に伴い、旅費の取り扱いが改定されました。その一方で、現行の旅費システムが新制度に対応できておらず、算出額の差異を調整金額として手入力しており、事務処理上の重大な課題のひとつになっています。